

新たな航海 最後の航海へと出航！！

GWが終わり専攻科1年生にとっては最初の航海、2年生にとっては最後の航海が始まりました。この航海での出来事をこの神海丸通信を通して皆さまに伝えられたらと思います。

神海丸通信を作成するにあたり「～学びの航海図～」というタイトルをつけさせて頂きました。

「学び」＝実習で得る知識と成長 「航海図」＝これからの道しるべ

乗船実習は、教室では得られない貴重な経験が詰まった時間。そのすべてを「学び」として大切にしてもらいたいという思いがあり「航海図」は船乗りが進むべき道を示す地図のことです。

実習中のさまざまな学びや経験を、未来に向けた“道しるべ”として欲しいという思いが込められています。

今回の乗船実習が充実した実習となるよう乗船指導教官、乗組員一同、安全第一に努めてまいります。

5月15日 実習生がたくさんの荷物を持って船にやってきました。

1年生は専攻科として初めての航海ということもあり緊張している様子が伺えました。その中で佐々木陸馬君が立派な挨拶をしてくれました。

5月18日 3日間の停泊を終えいよいよ出航です。浜田を離れることは寂しく思いますが実習生代表あいさつを小原君が少し緊張しながらも素晴らしい挨拶をしてくれました。

実習計画

5月18日 出港式

浦郷錨泊

5月20日 浦郷抜錨

5月23日 小樽入港

5月24日 研修

意気込み

2級海技士を取得するために今航海では勉強に努めることと、1年生が次の航海で不安なく生活できるようなるべく船の生活、ルールを教えてあげられるよう頑張りたいと思います。そして船の世界でも困らないよう自分から学ぶということ意識して今航海に取り組んでいきたいと思っています。

隠岐水専攻科2年 関根 成美

10月定期では4級海技士をとり、実習ではひとつひとつの作業を一生懸命取り組み、責任をもっていきたいです。

浜水専攻科2年 安齋 直

今航海では船内生活及び航海計器類を人に上手く説明できるようになりたいです。その為に分からない事はすぐに質問しまた、一度人から説明を受けたら自分の言葉で説明するようにします。2級海技士筆記をとれるよう下船までには過去問を最低5週はしようと思います。また船の生活で体が衰えないよう毎日の筋トレをかせないようになりたいです。

隠岐水専攻科1年 川瀬 いとの

3級海技士を取得できるよう、今航海から約1年間勉強を頑張りたいと思います。

浜水専攻科1年 大峠 蓮